



元氣とタイムリーな情報を提供する

五十嵐レポート

発行:「町コン」五十嵐 勉 平成23年12月05日 第540号「週刊五十嵐レポート」

プロの言葉

12月3日(土)付、日経新聞「交遊抄」は今陽子さん。恩師いずみたく(作曲家)氏のことが書かれています。

「所詮人気は一時的なもの。それに惑わされない本物のプロになれ」と、デビュー前から厳しく稽古をつけていただいた。1968年、グループピンクとキラーズを結成し、ヒット曲に恵まれたが、1972年解散。そのとき師曰く、

「山を登った後は下るしかない。下りのつらさを覚悟して、また次はこれ以上の山に登れないことを胆に銘じて、もっともっと本当の力量を磨こう」

1992年、師ははじめて褒めた。「考えたら俺の厳しい指導によくついてきたよな。その根性があればプロとしてやっていけるよ」

今陽子さんは今年、デビュー45周年。私の歌で誰かが喜んでくださる、これほど幸せなことはないと改めて感じている。師に巡りあえてよかった、と。

12月2日(金)付、日経新聞スポーツ欄「サッカー人として」三浦知良氏。

「サッカーは『1 - 0のスポーツ』なんだと思う。得点はなかなか入らない。地道にボールをつなぎ、細かく守備をやり、1点入るのが最後の数分、それでOK。これがまどろっこしい、割に合わないと感じる人もいる。それでも『コツコツ続けた先に一ついいことがある』という発想なんだ。

勝ち点1、いや1プレーの差。すべてが終わり、あのとき1得点でも、と『たれば』を浮かべてもひっくり返らない。それが勝負の厳しさ。この世界には消化試合も、おざなりにできる1プレーもない。そう感じなければプロをやめるべきなんだ」

今週、町コンの琴線に触れた言葉です。「山を登った後は下るしかない。・・・本当の力量を磨こう」、これは日本のことを言っているような気がします。

12月5日付、<sup>ちょっと
気になる出来事</sup> 帝国ニュースより、12月1日に企業再生支援機構は、支援をする(株)グランピスタホテル&リゾート(資本金1億円、従業員1142名)について記者会見。

主力金融機関に対し、債務の株式化(デッド・エクイティ・スワップ)を行い、すべての金融機関にリスケジュールを実施予定。機構が16億円を出資し、戦略的設備投資を行う。

同社は、「札幌グランドホテル」と「札幌パークホテル」を経営。

町コン五十嵐は、25年前、リース会社の社員として札幌に勤務。当時東京本社の社長ら役員はきまって夏に札幌出張をつくってきました。泊まる所は「札幌グランドホテル」。1度、ある常務を他のホテルに予約したところ、社長と同じ「札幌グランドホテル」にしると怒られたことがありました。同ホテルはそれほど札幌のシンボルでした。

年月が経ち、同ホテルを経営している会社は経営不振に陥り、債務カットを含めた再建支援を要請してきたのです。

名門だけでは生きていけないということです。



一口メモ
成功の秘訣

「失敗」とは、やり方を変えるべきだというサインなのだ。

- 失敗とは、あなたの挑戦は愚かだという意味ではなく、あなたは勇気をもって成功と失敗の結果を体験したという意味だ。失敗とは、決断が間違っていたのではなく、別の決断を下すべきだったと考えよう。
- 失敗とは、あなたが失敗者だということではなく、まだ成功を手に入れていないというだけにすぎない。
- 失敗とは、業績を上げられなかったという意味ではなく、もっと別のことを学んできたのだと考えよう。
- 失敗とは、何かが入らなかったのではなく、違うやり方で何かをすべきだという考えだと解釈しよう。
- 失敗とは、もうあきらめなさいという意味ではなく、もっと努力しなさいという意味だ。

ロバート・シュラー著「いかにして自分の夢を実現するか」(三笠書房)

- 週刊五十嵐レポート 毎週月曜日発行
 - 町コン経営塾「会社成功塾」 毎週日曜日、月曜日 午前10時~12時。
 - 町コン・ランチェスタービジネスセミナー 毎月東京・大阪開催
- (株)五十嵐コンサルティングオフィス 〒133-0051東京都江戸川区北小岩6-21-5
03-3659-7703 Fax 03-3659-7077 tigaras@attglobal.net

